

# やってみよう SDGs



## SDGsとは？

貧困、紛争、気候変動、資源の枯渇など、わたしたちの世界は多くの問題に直面しています。このままでは地球でくらし続けることが出来なくなるかも…。

そこで、これらの問題を解決し、すべての人が人間らしく、ずっと幸せにくらし続けられるようにするために、国連総会で話し合い、2030年までに達成すべき17の目標を決めました。

それが「**持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)**」です。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



## それぞれの目標はつながっている

異常気象が農業や漁業に打撃を与え、食料不足が起こったり、貧しさのために十分な教育を受けることができず、貧困から抜け出せなかったり、経済的な格差が争いを生み、紛争が自然を破壊したり…と、それぞれの問題は互いに深くつながっています。そのため、一つひとつの問題を解決しようとしてもうまくいきません。

SDGsはこれら「経済」「環境」「社会」の問題は切り離せないものとして同時に考え、解決を目指します。

また、SDGsが掲げる目標を達成するためには、様々な立場の人が、それぞれの立場からできることで行動を起こすことが必要です。



## 県生協の事業や活動もSDGsにつながっています

### エシカル消費



エシカル消費とは、環境や社会に配慮した買い物・サービスの利用のことです。県生協ではエシカル商品に統一のマークを付けています。「この商品を利用することはだれのためになるのか？」商品についての認証マークを参考に調べてみませんか？



コープファミリーの  
エシカルマーク

(例)エビ養殖池周辺の環境改善や水質管理、生産者への持続可能な養殖法の研修などに寄付できる商品



### 災害支援



自然災害が発生した時、緊急募金を実施し、日本赤十字社や日本生協連を通じて被災者や支援活動を行う団体を支援しています。また、職員が現地に出向き支援活動に参加しています。